

彩の国 子育て応援情報紙(朝霞版)



ぎゅう!



第20号
2008.5.15

無料

編集・発行 NPO法人
NAFA子育て環境支援センター
発行人 畠山和人
編集人 小川真澄・山谷真名
編集室 〒351-0011
埼玉県朝霞市本町2-8-43
(TEL&FAX) 048-468-4800
(携帯) 090-4753-0054
(E-mail) tocotocogyu@yahoo.co.jp



『トコトコGYU』からのお知らせ

NPO法人 NAFA子育て環境支援センター 理事長 畠山和人

2004年10月15日にトコトコGYUの第1号を創刊し、現在まで20号を発行して参りました。

子育ては、個々の家庭だけで行うものではなく、社会全体で育てていくべきであるとの考えから子育て家庭と行政、企業等をふくんだネットワークづくりをトコトコGYUを通じて目指して参りました。

おかげさまで、この数年の間、読者の皆さんから発行を心待ちにしています、という声とともに大きな反響をいただき、また、地域の企業の皆様からも多大なご支援をいただきました。

さらに、地域の保育園や幼稚園様のご協力のもと多くの子育て家庭に向け、トコトコGYUを配布することができました。

トコトコGYUを通じて広がったネットワークは、情報紙の発行だけにとどまらず、子育て家庭と企業との交

流のイベント、また子育てを考える講演会の開催にもつながりました。

このようにトコトコGYUが試みたネットワークづくりは、皆様のご協力を得ながら、新しい画期的な事例として、地域の子育てに有効であったと自負しております。

多くの方々への情報ツールとして、ご活用をいただきましたが、現在、次世代育成支援対策推進法が様々な分野から検討されている中、しばらくの間休刊をさせていただき、次の展開への充電に当たりたいと思っております。

また、新たな試みとして、トコトコGYU WEBサイトの開設を予定しております。ぜひご期待ください。

改めまして、今までご協力をいただいた、たくさんの方々にお礼を申し上げ、休刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。

トコトコGYUがWEBで再スタート!

『<http://tocotocogyu.net>』(6月開始予定)

『トコトコGYU』バックナンバー紹介

下記のトコトコGYUバックナンバーが欲しい方は、希望の号数と郵送先を明記し、トコトコGYU編集室まで80円切手1枚を郵送してください。折り返し送らせていただきます。

特集記事一覧：創刊号～19号

創刊号	家庭保育室ってどんなところ? (2004.10.15 発行)	8号	子育てバリアフリー (2005.12.15 発行)	12号	朝霞市内の幼稚園 (2006.9.15 発行)	16号	子どもの予防接種 (2007.6.15 発行)
2号	朝霞市内のサークル紹介 (2004.12.15 発行)	9号	幼児の学び (2006.2.15 発行)	13号	朝霞市内私立保育園 (2006.11.15 発行)	17号	子育てパネルディスカッション ～子どもの育ちに何が必要か～ (2007.9.15 発行)
3号	幼児教室 (2005.2.15 発行)	10号	子育てと自然体験 (2006.4.15 発行)	14号	子どもの習い事 (2007.2.15 発行)	18号	子育てママたちは、どうやって 「仲間づくり」をしているの? (2007.11.15 発行)
4号	親子の集いの場 (2005.4.15 発行)	11号	輝いているママってステキ! (2006.6.15 発行)	15号	幼稚園・保育園の先生から 新生活のアドバイス (2007.4.15 発行)	19号	幼児期こそ親子で自然遊びを! (2008.2.15 発行)
5号	朝霞市長(富岡勝則氏)に聞く (2005.6.15 発行)						
6号	今、熱くて素敵な朝霞の お兄さん、お父さん、おじさん集合 (2005.8.15 発行)						
7号	創刊1周年記念座談会 「こうしてほしい子育て支援」 (2005.10.15 発行)						



人と環境に
やさしい住まいづくり



外断熱・二重通気工法
ソーサキット SCの家

〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-7-30
TEL.048-465-1151
<http://www.ko-yo.jp>



株式会社光陽の川端 登社長には、資金的な支援とともに、隔号で「快適な住まいのヒント」を掲載いただきました。家造りで大事にしていることについてお話を伺いました。

◆見た目よりも実用性を重視した家造り

住宅はハードですが、実は使い勝手などのソフトが非常に大事です。例えば、モデルルームなどの真っ白な壁紙は素敵ですが、住んでみると、汚れが目立ったり、黄ばみが気になったり。また近頃は焦げ茶色の床材が流行ですが、意外とほこりがめだち、頻繁に掃除が必要です。毎日の暮らしを快適に過ごすには見た目よりも実用性が大切な場合があります。

当社では、安心と使いやすさが一番と考えた家造りのアドバイスをさせていただいています。

「実際住み始めたら、〇〇が壊れた!」そんな時、ただ技術的に修理するだけではなく、なぜ壊れたのかの説明は欠かせません。それによって安心を得て頂く。お客様の声を大切に。それが当社の目指す「家造り」です。



◆お客様の声を大切に

家はお売りにして終わりではありません。その時から始まるのです。

お客様の声をよく聞くことによって改善していくことができます。

川端さんは、今年五月まで朝霞第五小学校のPTA会長も務められました。これからも地域の子どもたち、大人たちを見守って下さい。(山谷)



シャープ特約店
小泉電機工業株式会社
〒351-0014 埼玉県朝霞市藤折町1-9-29
TEL 048-461-4304(代) FAX 048-466-9777
ホームページ <http://www.koizumidenki.com/>
お問い合わせは担当・奈良まで。お気軽にどうぞ!



小泉電機工業株式会社の小泉博美社長には、資金的な支援とともに「自然遊び」の講師としてご協力いただきました。小泉さんが代表理事をされている「NPO法人まちづくり夢会議」の活動についてお話を伺いました。

◆夢を持てる地域に

人と人をつなげ、一緒に一つのことをすることによって、感動を共有し、一緒に笑い、生きている喜びを分かち合える、そんな地域にしていきたいという思いで活動しています。三月末には、「黒目川花まつり」を共催。たくさんの笑顔を見ることができました。

の感謝の気持ちなどを育んでもらいたいと考えています。

◆子どもたちとの活動

<子ども屋台村>
一昨年から、「あさか学びば支援ネット」のみなさんといっしょに朝霞市民まつり(彩夏祭)の時、「子ども屋台村」を実施しています。青葉台公園内で子どもたちが店長・店員になって販売物の企画からお金の集計までを行い、地域との係わり、お金の大切さや商売の喜び、人へ

<ネイチャーゲーム>

五感を利用して、自然と遊び、自然を学び、自然と時間・人とのつながりを実感してもらうためのゲームです。夏には、小川げんきプラザに一泊して行きます。秋には、朝霞市内の公園で実施する予定です。その他、朝霞第三小学校では、お祭りの時に竹とんぼ作りを指導しています。

小泉さんは、お話されたことをどんどん実行なさいます。まさに「有言実行」。これからもたくさんの感動を共有していきましょう。(山谷)

インターネットで簡単デジタルプリント

L・DSCサイズ 25枚 → 15 円
ネットプリント ドットコム
www.net-print-dpe.com



スタジオマイティー
TEL. 048-472-7365
埼玉県朝霞市朝志ヶ丘 1-2-6-101 浜崎団地内



スタジオ・マイティの星子康博社長には、資金的な支援とともに毎号「こども写真館」のモデル撮影やイベントの時の撮影をしていただきました。写真と子育てについてお話を伺いました。

◆「今」を「カタチ」に

プロカメラマンは、自分が「撮りたい」と思って撮っている人が多いかと思いますが、私は「撮ってあげたい」と思っています。それは、子どもたちの「今」を「カタチ」に残しておくことで、その時の感動や嬉しさ、楽しさ、大変さを出つまでも心に残し、それを時々思い出しまた明日からがんばろうって思ってお手伝いがしたい、と思っているからです。

先日、保育園での成長記録をまとめた「フォトビデオ」(写真に音楽やコメントを入れたビデオ・DVD)上映会では、おかささん・おとうさんが感動で目をうるませていました。撮ってあげてよかったと思う瞬間です。

◆ママプロカメラマン養成

子育て中にも無理なく働けるよう、ママプロカメラマンを養成したいと考えています。家庭保育室などにいって、一時間ほど撮影するという働き方です。もちろん、プロとして働いていただくので、そのための養成講座を開きたいと思っています。これまで、カメラマンとして仕事をしたことがない人でも、意欲とセンスがあればだいじょうぶ。ご関心ある方ご連絡ください。

星子社長とお話していると新しいアイデアがいっぱい。これからもたくさんの子どもの写真を撮ってあげてください。(山谷)

須田歯科医院

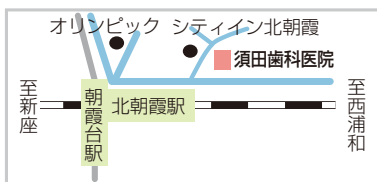
「歯とお口の健康教室」を、出産前から乳幼児の保護者の方を対象に開催中。参加費無料・保育付きです。TELにてご予約下さい。

6月12日(木) 各回10時~12時
7月10日(木) (9時45分受付開始)
8月は休講です

◆場所:須田歯科医院内
(お子さんを預ける方はオムツやミルク等をお持ち下さい。)

電話:048-471-6480

〒351-0034 埼玉県朝霞市西原1-6-5
http://www.suda-dc.com/index.html



須田歯科医院の須田馨代先生には、資金的な支援とともに毎号「歯とお口の一言アドバイス」をいただきました。歯と子育てについてお話を伺いました。

当歯科医院が朝霞台に開院し、10年が経ちます。定期的に通って頂いているお子さんのお母様、保護者の方々は口腔内を通してですが、その方の生活背景、考え方を知る事もあり、どの方もすばらしく、私自身も母親として、また一人の人間として学ばされます。

その中に二人のお子さんの叔母様である方がいらっしゃいます。お母様の代わりにお子さんを育て、虫歯の治療後も定期的に通って頂き、6年が経ちます。トコトコ世代だった2人のお子さんも今では学童期になり口腔内の環境が改善された事により永久歯には虫歯が1本もありません。あと2~3年もすればカリエスフリー(虫歯ゼロ)の状態になると思わ

れます。その方のお子さんに対しての責任、愛情の深さを感じます。この誌上をお借りし、深くお礼を申し上げたいと思います。

トコトコGYUを読んで頂いた皆様にいつかお会い出来る事を願い、一時のお別れを申し上げます。

須田先生は、診療室では伝えきれないため、木曜日のお休みを返上して「歯とお口の健康教室」を開いてくださっています。(山谷)

幼児・小・中・高生・美術系・音楽系受験・水彩・油絵・ピアノ・エレクトーン

ASAKA アートスクール

351-0006 朝霞市仲町2-2-19 LINKS 2F ☎468-6565(代)



入会随時

東武東上線
朝霞駅北口
徒歩4分
電話受付時間
平日10:00から
16:00まで
☎468-6565
http://www.asaka-art.com



ASAKAアートスクールの二藤規朗校長先生には、資金的な支援とともに「アート遊び」の講師や子育てパネルディスカッションのパネリストとしてもご協力いただきました。芸術と子育てについてお話を伺いました。

◆芸術が育むもの

子どもたちが、描いたり、作ったり、歌ったり、奏でたりする時に放つ輝きを何に喩えればいいでしょうか。彼らが将来何かを成し遂げるとすればそれは知識や技能による以上に、こういった根源的なエネルギーによるものでしょう。また子どもにとって描くことや音を奏でることは見ているものや聴こえるものをおかあさん、おとうさんと共有することであり、人と人の間でしかできない「つながり」を創ることに他なりません。アートを通して子どもたちは自分が独りではないということを知ります。言葉ではなく体験を通して知ることの価値がそこにはあります。

◆子どもとまっすぐに向き合う

子育てについておかあさんたちの身の周りは情報に溢れています。その分混乱や不安も多いのではないのでしょうか。そんな時こそあれもこれもと惑わされるのではなく、しっかりと子どもと向き合ってください。

子どもから発せられた言葉、態度を受けとめること。そして何よりそこで交わされるやり取りこそが大切です。子どもの中に何かひとつ見つけたとしたら、それは間違いなく100の情報に勝るもの。

難しく考えずどうか胸を張って子育てを楽しんでほしいと思います。

二藤先生とお話ししていると先生の熱い想いが心にずんずん入ってきます。これからもたくさんのお子さんと向き合ってください。(山谷)

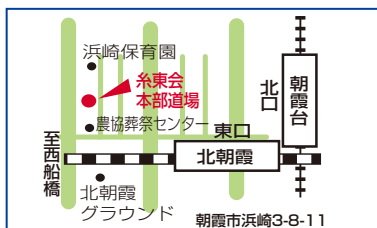


心と体をきたえる しとうかい 糸東会 空手道場

道場見学自由。1週間体験入学できます。

□幼児クラス(3歳~6歳) □低学年の部
月・水・金曜日 月・水・金曜日
週1回あるいは2回でも可 週1回あるいは2回でも可
午後3時45分~4時45分 午後4時45分~6時

月謝 各クラスとも5,000円



お問合せ:糸東会事務所:048-476-3818
藤村先生:090-2195-8066 井上先生:090-8477-0509



糸東会空手道場の藤村卓樹先生に空手と子育てについてお話を伺いました。

◆心もきたえる

空手をする事によって、体の強さはもちろんのこと、いじめにあわない、いじめないといった心の強さや目標に向かって一生懸命練習するチャレンジ精神を身につけてほしいと思っています。目標に向かって努力するという事は、何事にも通じることだと思います。また、『礼に始まり礼に終わる』武道精神に基づき、あいさつ、礼儀、集団活動の大切さを指導しています。

楽しくしました。目上の人と接することで、空手で大切にしている礼儀が実践できればいいなとも思っています。これから、じゃがいもの手入れ、収穫をする予定です。今後は、幼児クラスや低学年の部の子どもたちも、親子で体験できるようにしていきたいと思っています。



◆地域の人・自然との関わりの大切さ

空手道場の練習生だった地域のおじいちゃんたちのご協力により、今年から畑作業を高学年の部の子どもたちとすることにしました。自然の生命力を実感してほしいと思ったからです。先日は、枝豆の植え替えをおじいちゃんたちに教えて頂きながら、

藤村先生には、トコトコGYUを見て、たくさんのお子さんが空手を習いに来てくれたと喜んでいただきました。(山谷)

情報コーナー

～赤ちゃんはどうやって生まれてくるの?～
「親が子に伝える性の話」

日時:6月27日(金)18:30～19:30
会場:朝霞市産業文化センター2階研修室①
参加費:無料
主催:チキンエッグ
申込:048-474-6187 担当:秋田
講師:日本誕生学協会
誕生学アドバイザー 上野由美先生

※お子様同伴可、
プレイコーナー設置



～市民企画講座 スノードロップ 企画～
「宝地図を作ろう!」

夢や希望、なりたい自分を思いっきり
模造紙にぶつけちゃおう。きっと何が
が変わるはず。

日時:5月19日(月)10:00～
会場:西朝霞公民館にて
保育あり6名(保育料300円)
予約問い合わせ先:
080-1042-9187 中塚まで



NAFA自然学校のプログラム <http://www.nafa.jp>
森の小学校 みんなで一緒に木と遊ぼう

日時:5/31(土)
8:45～15:30
集合解散:池袋
場所:埼玉県狭山市稲荷山公園
対象:小学生以上
定員:30名
参加費:5,000円(交通費別途)
内容:●丸太ボーリング
●丸太転がし ●丸太切り体験



【ねらい】

- 集団活動を通し思いやりや協調性を育み、コミュニケーション能力を高めます。
- 様々なことにチャレンジし、自分の身の安全を管理できるための判断力を育みます。
- 自然物に触れることで創意工夫能力を高め自分の思いを形にする表現力を育みます。
- 最後まで自分の手でやり遂げることで達成感を得て自信をつけます。

お問い合わせ・お申込み

NPO法人 NAFA子育て環境支援センター
TEL.04-2932-8734
FAX.04-2931-4551



◆読者の声

○子どものチックに戸惑いました。男の子ですが三歳になる頃からちょくちょくチックが出るように… 顔がひきつる、咳ばらい、白目を剥く、ふんふんと唸る…悪化していったらどうなるのだろう、これって私のせいなんじゃ?二人つきりしていると気にしないではいられませんでした。でもどんなに先を不安に思ってもいい事ひとつもなし。今日子供と笑って過ごす方がずっと大切…と思えたのは安心できる人達と本当に幸せなお花見をしたから… 肩の力が抜けたから… ありがとうと心から思える一日があったから

○児童館以外で子どもが安心して遊べる施設や場所がほしい

○プレーパークの常設を希望します

「トコトコGYUについて」

○一番楽しみにしていたのは年に2回あったスタジオマイティーさんによる写真撮影会でした♪家族写真自然の中で撮ってもらえる機会はなかなかないし、ネイチャーゲームや、おもちゃ作りなど子どもが楽しめる遊びと絡めたイベントだったので家族みんな楽しめました!トコトコGYUが休刊してしまうのはさみしいですが、WEBサイトが発足するかも!との事なので、期待して待っています。

○身近な自然の中でのネイチャー遊びを教えてください感謝します。

○知らなかった事を沢山知ることができた。

○近所ですぐ行けるような情報が多かったです。

○カウンセラーの先生のコーナーがとてもためになりました。

○再開してほしい～。

◆読者リポーター

『トコトコGYU』との出会いは約3年前。息子が保育園に入り暇をもてあましていた私は たまたまカラフルで楽しそうなフリーペーパーをベラベラめくっていると「読者リポーター募集」という文字が目止まった。直感で「これだっ!」と思い即、連絡。最初の取材は確か A S A K A アートスクール。子どもたちの様子 先生の想い クラスの雰囲気など 読者に出来るだけ 伝わるように 五感ビンビンさせて臨んだ。それが印刷されて出来上がった時の感動を忘れない。

イベントでは 地元の企業やボランティアの方々の協力に感謝の気持ちで一杯だ。この3年、1つのものをみんなで創り上げていく貴重な体験をした。『トコトコGYU』はこれからの私に大きな夢をくれた大切な宝なのだ。

(中塚 里美)

編集後記

自分が住んでいる地域で子育てで応援がしたい、という想いだけで、突っ走ったこの3年半。多くの方々に「トコトコGYU」を応援していただきました。誠にありがとうございました。この地域に熱い想いを持った素敵なお方々が大勢いらっしゃることを知り、勇気づけられました。

もっといろいろな情報を掲載したいとの想いと紙面の制約とのほざまで悩むこともしばしばありましたが、1～20号を改めて見てみると、「地域に根ざして」「生の声を聴いて」というスタンスは一貫して取れたのではないかと自負しています。

今後は、子育て情報WEBサイト『<http://tocotocogyu.net>』(6月開始予定)や朝霞・志木・新座の生活情報誌『P L A T T A』(5月25日創刊)でお会いしましょう。

(山谷 真名)





ソニー生命保険株式会社

5年ごと利差配当付

学資保険

貯蓄性で選ばれてます。

たとえば、中学・高校・大学の進学時に学資金を受け取る〈18歳満期・I型〉のプランは、返戻率約108%。お子さまの将来に大きな安心をお届けします。



18歳満期・I型（12歳と15歳に30万ずつ、18歳満期時に100万円）の場合

払込保険料総額 146万8,800円

学資金総受取額

160万円

返戻率
約**108%**

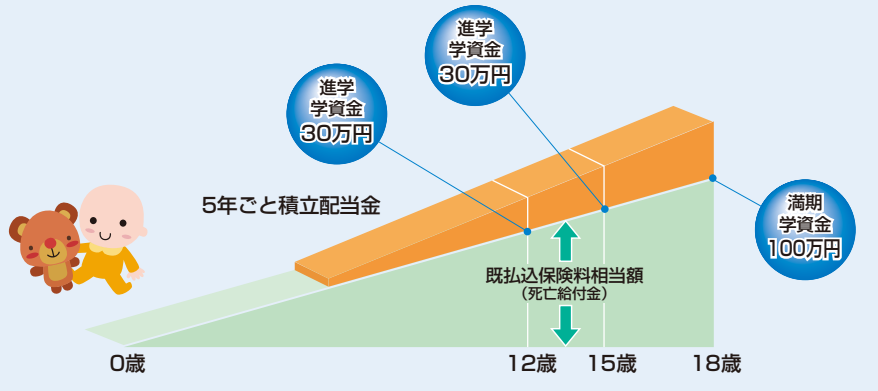
払い込みが一時払いの場合の返戻率は
約**123%**

お子さまが18歳を迎えられたときだけでなく、12歳と15歳のときにもそれぞれ進学学資金として満期学資金の30%をお受け取りになります。特に中学から私立とお考えの場合に最適です。満期学資金100万円で設計した場合には、月々の保険料は6,800円。18年間での総払込額146万8,800円で、12歳と15歳のときに30万ずつ、18歳満期時に100万円、総額160万円がお受け取りになります。

※契約者30歳男性、被保険者(お子さま)0歳の場合の計算例です。
 ※受取人は5年ごとの利差配当は含まれておりません。
 ※総受取額は、被保険者(お子さま)が無事に満期を迎えられた場合の金額です。
 ※契約者が万が一の場合、以後の保険料の払い込みは免除されます。被保険者(お子さま)が万が一の場合、すでに支払った保険料相当額が死亡給付金として支払われます。
 ※上記I型のほかに、大学進学等の教育資金に焦点をおいてご準備いただけるII型もございます。
 ※返戻率=学資金総受取額÷払い込み保険料総額×100

仕組みとご契約例

● 契約者	30歳 男性
● 被保険者	0歳
● 保険種類	学資保険I型
● 基準学資金額	100万円
● 保険期間	18歳満期
● 保険料払込期間	18歳まで
● 個別毎月払保険料	6,800円



● 上記は商品概要です。詳しくは商品パンフレットをご覧ください。
 ● すでにソニー生命にご加入の方は、引き続き担当のライフプランナーまたは代理店にご相談ください。
 ● ご記入いただきましたお名前・ご生年月日・ご連絡先につきましては、資料送付ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

山垣さんに相談してよかった! ~お客様の声~

ソニー生命の学資保険は、複雑な特約が一切ないシンプルな商品で貯蓄性を重視しているのがよい。山垣さんの説明もわかりやすかった。
 (本町在住 Nさん)

住宅購入を悩んでいたところ、ライフプランニングのシミュレーションをしてもらい、将来の家計の収支を試算することができ、購入する決心がたった。
 (東弁財在住 Sさん)

山垣さんは社会保険労務士やCFP(ファイナンシャルプランナーの上級資格)の資格を持っているので、保険以外にも年金のしくみ・税金制度などを気軽に聞けるので、助かっている。
 (溝沼在住 Kさん)

資料請求・お問い合わせ

ソニー生命保険株式会社

〒105-7423 港区東新橋1-6-1 日本テレビタワー23F
東京中央ライフプランナーセンター第5支社 第3営業所

◆ライフプランナー

山垣 貴宏(やまがき たかひろ/朝霞市栄町在住)

TEL 03-5537-6295 (受付時間/平日9:00~17:30)

携帯電話 090-5343-2845 (土曜・日曜・祝日も可)

*お電話いただければ、すぐ、折り返し電話いたします。

E-mail TAKAHIRO_YAMAGAKI@sonylife.co.jp